



この頃ぐっと寒くなり、特に朝晩は上着が欠かせなくなりました。紅葉もあつという間に散り始め、日々冬の訪れを感じています。

先日私が仕事から帰宅すると、娘が学校のワークで使うどんぐりを袋いっぱいに拾ってきていました。大人になってからは、こういった季節を感じるものにあまり目を向けなくなりましたが、私も子供の頃こうしてどんぐりを袋いっぱい拾ってきたなあ、と懐かしい気持ちになりました。拾ってきたどんぐりはそのまま使うと中から虫が出てきてしまうため、自宅で茹でてから持参してください、とのことでした。外から拾ってきたものを鍋で茹でることに若干の抵抗がありましたが、その時私は思い出しました。私が子供の頃、拾ったどんぐりたちを袋のまま数日置きっぱなしにしていたら、そのうち中から虫が出てきて大変おぞましい光景になったことを・・・あの歴史は繰り返されてはいけないうのでしっかり茹でました。そのどんぐりは、紙コップで作るマラカスの中身になるそうです。娘がそのマラカスを持ち帰ってくる頃は、今よりもっと冬らしい気温になっていることでしょう。インフルエンザも流行っているようですので、体調管理にもいっそう気を付けたいと思います。

売買部：及川 里緒菜



新スタッフ紹介

〈売買営業部:根本 竜一〉

はじめまして！11月より売買部門に異動となりました 根本竜一と申します。以前は賃貸営業部門の方で約5年間お世話になっておりました。ですのでいわき市の地理関係はお任せください♪ 賃貸の経験を活かし一人一人のお客様のご要望に精一杯笑顔で応えさせていただきます。何卒よろしくお願いたします。



ひとこと

「年末大掃除」

年末大掃除は「煤(すす)払い」から始まっており、「煤払い」は江戸時代から12月13日に行われているようです。そもそも煤払いは、単なる掃除ではなく、年神様を迎えるための信仰的な行事で、新年を迎えるにあたり、家の内外の煤を払い清めるという意味があります。そのため年神様を迎える前に家中を念入りに掃除するようになったようです。大掃除はチェックリストを作成し、スケジュールを立てコツコツと少しずつ行うのがお勧めです。



5年連続 県内売上高 No.1 株式会社 いわき土地建物 0800-123-3719

一言コラム

◇「耐震」「制震」「免震」◇

今回は、地震に対応するための構造である耐震・制震・免震についてご紹介します。
「耐震」とは地震に耐え建物を強くする構造。壁にバランスよく筋交いを入れて強度を高め、揺れに耐え地震による倒壊を防ぐ構造です。建物内部の損傷については家具を固定するなどの工夫が必要です。住宅の多くでこの耐震工法が利用されています。
「制震」とは建物内で地震の揺れを吸収する構造。構造体の一部にダンパーなどの制震部材を組み込み地震の揺れを吸収し建物本体へのダメージを減らすものです。上階ほど揺れが増幅する高層ビルなどの高い建物に採用されています。
「免震」とは地震の揺れを建物へ伝わりにくくするもので地震対策においては最も優れた工法。建物と基礎の間にエネルギー吸収装置を設置し、建物と地盤を切り離れた構造です。建物の倒壊を防ぐだけでなく家具の破損など建物内部のダメージも最小限に留めることができます。
また地震には縦揺れと横揺れがあり、縦揺れに対しては構造をより耐震的にする必要があります。どの工法も地震への対策として工夫された構造であり、それぞれにメリット・デメリットがあります。どの構造で建てても完全に被害が無いということではありませんが、予算や工法などしっかりリサーチし、耐震+制震、耐震+免震などそれぞれの良さをうまく組み合わせ、自分に合った工法を取り入れましょう。

空家、空地のお悩み、ございませんか？

(株)いわき土地建物では、いわき市内で空家や空室、空地の管理を承っております。

固定資産税+αで古家の借り上げも可能です。

是非、弊社にご相談ください。

(株)いわき土地建物 売買部

全国空き家相談士協会認定 空き家相談士(2)第001382号 鈴木慎一

0800-123-3719

資金計画 自己資金 住宅ローン 税金 建物状況調査 引越

これを読めば、不動産取引の基本的な流れが良くわかる！

『住まい探しのお悩み解決BOOK』



この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引の様々な事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この冊子をご希望の方は小島東店までご連絡ください。

無料進呈中

0800-123-3719